

文書分類番号	00	09	03	002	永年	起案	令和	年	月	日	決裁	令和	年	月	日
議長	副議長	局長	次長	副主幹	担当	担当							文書取扱主任		

第 1 回 議会改革特別委員会 会議録

開催年月日	令和8年1月13日(火曜日)	開会9時53分	閉会10時03分
開催場所	第二・第三委員会室		
出席委員	柴田、安樂、寄谷、藤田、堀、関藤、田村	事務局	寺嶋事務局長
	議長、副議長		壽崎次長
欠席委員	なし		高橋副主幹
説明員	なし		小島主事
議件	別紙のとおり		林事務補
議 事 の 概 要	1 調査事項の検討について		
	・調査事項について各会派で意見を聴取し、次回以降の委員会で提出することに決定した。		
	2 その他について		
	・田村委員より年賀状の取扱いについて発言があり、議会改革特別委員会の中で議論していくことに決定した。		
	3 次回委員会の日程について		
	正副委員長に一任することに決定した。		
	上記記載のとおり相違ない。 議会改革特別委員長 柴田文男 ㊞		

第1回 議会改革特別委員会

R8. 1. 13 (火) 10:00～

第二・第三委員会室

開 会 9:53

- 委員長 それでは、第1回目の議会改革特別委員会を開会いたします。
一言ご挨拶を申し上げたいと思います。委員長の柴田でございます。
- 副委員長 副委員長の安樂でございます。
- 委員長 議員の皆さんの発議によりまして、この議会改革特別委員会を開くということが決定されました。今後は皆さんの様々な意見を尊重しながら、将来の議会の安定した運営のためにしっかりと提言していけますよう、皆さんどうぞよろしくお願ひ申し上げます。
- 委員動静報告**
- 委員長 委員の動静でございますが、全員出席をいただいております。議長、副議長に出席をいただいております。
- 議長 それでは、最初に議長からご挨拶をいただきたいと思います。
皆さんおはようございます。
先般の議会のときに議会改革特別委員会が正式に設置となりまして、今日第1回目の会議ということで、設置のときにお話ししましたとおり、議員の成り手不足、それと議員の待遇問題とかいろいろと課題が山積しておりますので、それを併せていろんなことをこの場でご協議をいただきながら、よりよい議会の方向を考えていければと思っておりますので、今日は特にこれから論議を進める項目を絞っていただきまして、順次進めていただきたいと思ひます。また、審議の過程の中で、これはということで各党派の中から追加で何かあればその論議もしていただければと思っておりますので、とりあえず今年の年末までにはなんとか結論が出るように、そして執行部のほうにこんなことをお願ひしたいというような答申ができるような方向がまとまればなと思っております。委員の皆様方は忌憚のないご意見を出していただきながら、滝川市議会がよりよい方向になるようにいろんな審議をいただければ幸いかと思ひますので、これからの取り進め、柴田委員長を筆頭によりしくお願ひいたします。
- 委員長 ありがとうございます。
報道で株式会社空知新聞社並びに株式会社北海道新聞社に取材の許可をしておりますので、ご報告をさせていただきます。
- 1 調査事項の検討について**
- 委員長 それでは、調査事項の検討についてお諮りしたいと思います。議会改革の取組状況ということで、別紙に管内の各議会の検討事項等を記載しております。皆さんから、この特別委員会で今後協議すべき調査事項をお持ちの方はぜひこの場でご発言をいただき、皆さんでご検討をしていきたいと考えております。また、議運の場でこの調査事項については定数並びに議員報酬等も議論を深めていただきたいということを伺っておりますので、それ以外の部分についてご発言をいただきたいと思ひます。
暫時休憩いたします。
- 休 憩 9:57
- 再 開 9:57
- 委員長 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

関 藤 協議事項といいますか調査事項について、この場でこの項目について議論しましょうというのを全て出すのはちょっとまだ早いのかなど。というのは、各会派の中にもまだいろいろとご意見を持っている方もおられると思うので、一度これを各会派に持ち帰って、ほかの議員の方からもいろいろと改革の中でこういうことをできないかというようなご意見を聞いてみて、それを次回のこの場で提出させてもらって、任期はあと1年そこそこですから、この間に議論できる内容というのは多くても5項目くらいの内容になってくるのかなと思いますけれども、数多く意見が出てきた場合は正副議長と委員長の中でそれを精査してもらって、この案件についてということを決定的に決めてもらって、それについて議論を深めていくということを進めた方がいいんじゃないかと。その中に今議長また委員長も言われていました議員報酬の件、それから定数の件、これは外すことはできないのだろうなと思いますけれども、それ以外の意見というのがほかの議員も持っているのかなど。私どもの会派は、事前に今月中に意見のある方は出してくださいということを通達しておりますので、今月中にそういった意見が出てくる可能性もありますので、途中でまたこんな追加がありますということをする前に、正副議長と委員長で、この件について議論を進めたいということを決定的に決めてから進めていった方がいいのではないかと思います、どうでしょうか。

委員長 ただいま関藤委員からご発言がございましたが、皆様のご意見等ございますか。

いずれにいたしましても、議会改革特別委員会で調査事項ということで挙げさせていただいた事項については、一度議運にお諮りして、議運できちっと決定した上でこの議会改革特別委員会で調査する、審議をしていくという運びになりますので、ご承知おきをいただきたいと思います。

それでは、今関藤委員から今後各会派でしっかりと議論をして意見を聴取して、この議会改革特別委員会に提出していただくという流れがいいのではないかと、というご発言でしたが、そういうような取り計らいでよろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

委員長 それでは、調査事項の検討については、次回以降またご意見をいただけてまいりたいと思います。調査事項についてはそのように進めたいと思います。

2 その他について

委員長 その他についてであります、委員の皆さんから何かありますか。

田 村 これは議会改革特別委員会云々のことではないのですけれども、年賀状のことです。年賀状を出す人と出さない人がいたと思うのですが、これは今回こういう話が事前になかったものですから、自己判断でやったのかなと思いますが、地方ではそれを問題視しているところもあるんですね。ですから、滝川でも、今年はまだ終わっているのでもいいのですけれども、この次のときには年賀状をどうするかということについても検討することでもいいと思うのですが、いかがでしょうか。

委員長 今のはご意見ということで受け止めてよろしいでしょうか。

(「今後の課題として」と言う声あり)

委員長 はい。年賀状の問題については、全国各地で様々な議論をされているということは私も承知しておりますので、それは議会改革特別委員会の中で議論をさせていただくということでもよろしいでしょうか。今年の分についてはもう終わっ

たので、来年以降、選挙の年に重なりますので、取扱いについては慎重に運んでいかないとだめな部分もございますので、この特別委員会で議論をさせていただくということによろしいですね。

(異議なしの声あり)

委員長 そのように進めます。ほかにございますか。

(なしの声あり)

委員長 事務局から何かありますか。

(なしの声あり)

3 次回委員会の日程について

委員長 それでは、次回委員会の日程であります。正副委員長にお任せいただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

委員長 以上をもちまして、第1回議会改革特別委員会を閉会いたします。

閉 会 10:03